



うだがわよしひで

宇田川 好秀

緑豊かな 街づくり

市議会ニュース

vol.135(2025年4月)

川口市資材の適正な屋外保管に関する条例(新ヤード条例)可決

☆自民党市議団の要望実現☆

市民の皆さまから多くのご相談や不安の声をいただいておりますが、資材置き場(ヤード)にかかわる騒音や振動の問題について、私たち自民党市議団はこれまでの一般質問等で幾度も取り上げてまいりました。この度の3月定例会にて、既存の「川口市資材置場の設置等の規制に関する条例」を大幅改正した「川口市資材の適正な屋外保管に関する条例」が新たに成立しました。既存の施設も対象とすること、拘禁刑を含む罰則の強化が主な改正ポイントです。

<旧条例>

- 500平方メートル以上の資材置き場を新規設置する場合は、市の許可が必要
- 違反時の罰則は30万円以下の罰金

<新条例>

- 100平方メートル超の既存の資材置き場も許可制とする(5年ごとの更新制)
- 違反時の罰則は最大で1年以下の拘禁刑または100万円以下の罰金
- 各事業者が住民との相談窓口を設置すること
- 振動や騒音対策のための事業計画書の事前提出

施行日は令和7年10月1日ですが、罰則規定のみ猶予期間を設け令和8年4月1日からの施行となります。

川口市令和7年度 当初予算の総額とポイント

R7当初 4,829億8,470万円
(前年度比 + 221億5,510万円)

一般会計 2,737億2,000万円 (+182億6,000万円)
特別会計 1,454億6,970万円 (+ 5億1,410万円)
企業会計 637億9,500万円 (+ 33億8,100万円)

Point 7年連続で過去最大の当初予算 ※すべて当初予算ベース

☑ 一般会計

H26 1,732億円 → R7 2,737億円

☑ 全会計

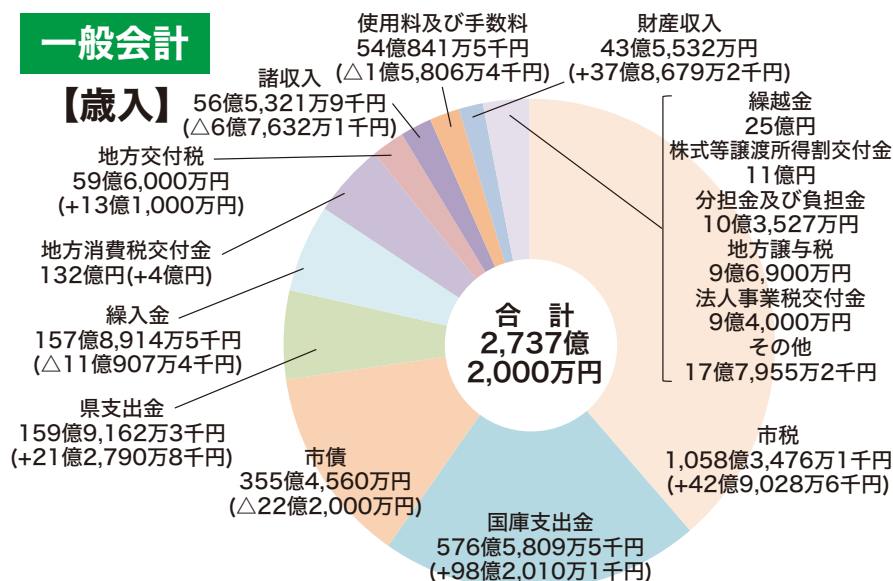
H26 3,578億円 → R7 4,830億円

☑ 市税収入

H26 879億円 → R7 1,058億円

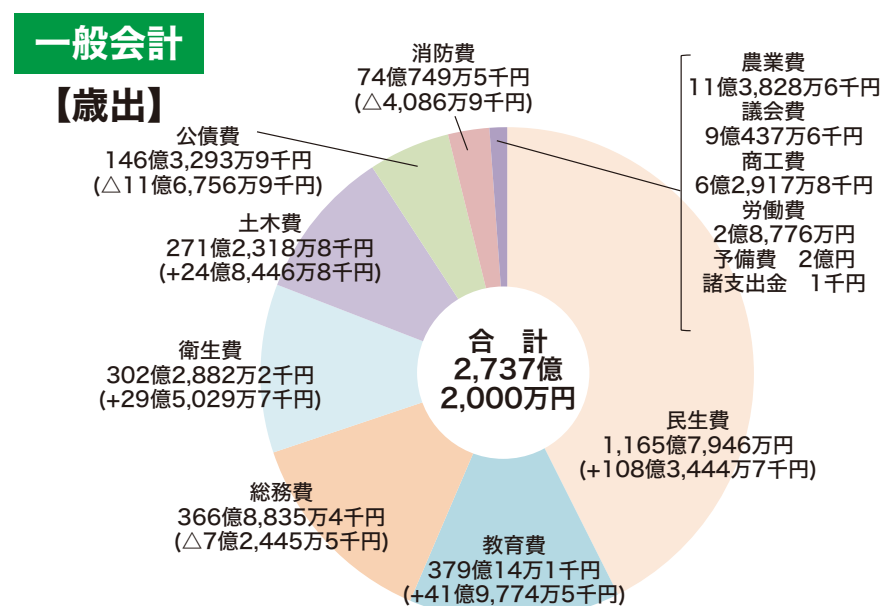
一般会計

【歳入】



一般会計

【歳出】



- ・主な増要因は、市税収入の増(約43億円)や、地方財政計画を踏まえた地方交付税の増(約13億円)によるもの。
- ・主な減要因は、新庁舎建設事業の進捗に伴う庁舎等整備基金繰入金の減(△約21億円)及び庁舎建設事業債の減(△82億円)によるもの。

- ・主な増要因は、児童手当等の扶助費の増に伴う民生費の増(約108億円)や、仮称神根総合運動公園整備事業の進捗に伴う教育費の増(約42億円)によるもの。
- ・主な減要因は、新庁舎建設事業の進捗に伴う総務費の減(△約7億円)や、借換債の減に伴う公債費の減(△約12億円)によるもの。

Point くらしの元気

1 物価高騰対策【新規】

8億8,145万1千円

- ・エネルギー価格や食品価格等の高騰に影響を受ける市民へ市独自の支援を実施。

☆自民党市議団の要望実現☆

✓学校給食費の主食費相当分の公費負担

5億5,634万7千円

- ・令和8年度から開始予定の小学校給食費無償化にさきがけ、ごはん・パン等の主食分を先行して川口市が負担。



- ・令和7年度の給食費は、
小学校で月額3,845円（年間12,067円の負担軽減）
中学校で月額4,336円（年間16,566円の負担軽減）

2 朝日環境センター緊急ごみ処理事業【臨時】

31億520万円

- ・令和7年1月に発生した朝日環境センター火災事故の影響により、市内等で回収した一部廃棄物の全量処理が困難となったことから、他市への外部処理委託を実施。
（近隣自治体、オリックス資源循環株式会社他）
- ・施設復旧のための実施設計等、修繕費にかかわる費用は含まず。

Point 地域課題解決に資する都市基盤整備の推進

1 都市計画基本方針策定事業【新規】

2,020万7千円

- ・次期川口市総合計画の策定を踏まえ、現行の都市計画基本方針との整合性を図るとともに、立地適正化計画を含めた一体的な計画として、基本方針の改定を実施。

2 川口駅周辺の都市基盤整備

✓川口駅周辺まちづくり検討事業【継続】

2,994万2千円

- ・川口駅周辺に必要な機能の整理を行うとともに、中距離電車停車を見据えた将来の川口駅周辺の在り方を検討。

✓六間通り線機能・魅力向上事業【継続】

5億5,262万2千円

- ・川口駅と川口元郷駅の間をつなぐ六間通り線の円滑な乗継ぎ環境や、快適で魅力的な沿道空間を創出。

✓川口西公園園路改修工事【新規】

8,052万円

- ・美術館建設とあわせて、隣接する川口西公園の園路舗装を改修。

3 郊外地域における都市基盤整備【継続】

✓新井宿駅北側及び戸塚安行駅南側地区区画整理事業【継続】

6,916万4千円

- ・当該地区は、首都高速道路川口線や東京外環自動車道の開通、また、埼玉高速鉄道線の新井宿駅や戸塚安行駅が開業したことで、交通の利便性が大幅に向上した一方、市街化調整区域による建築行為の制限のため、耕作放棄地の増加とともに、近年では資材置場の設置などによる環境問題も発生。
今後は、駅周辺にふさわしく魅力あふれる地区を目指すため、国の構造改革特別区域制度を活用した土地区画整理事業の施行と地区計画によるまちづくりの実施に向けて、事業の方針検討等を展開。

Point 中核市にふさわしい文化芸術の高揚、スポーツ環境の整備

1 新たな文化芸術活動拠点の整備【継続】

139億3,583万8千円

✓総合文化センター（リリア）改修事業

101億7,672万円

✓美術館建設事業

33億4,791万4千円

✓美術館施設管理費

3億7,900万4千円

✓美術館指定管理者管理運営費

3,220万円



（指定管理者委託料として、令和6年度から令和12年度まで9億7,220万円を限度額として設定）

2 (仮称)神根総合運動公園の整備【継続】

72億869万9千円

- ・県の屋内50メートル水泳場建設にあわせ、北スポーツセンター及び神根西公民館の建て替えを含む周辺施設等の改修を行い（仮称）神根総合運動公園として整備（令和9年7月全園オープン予定）



✓北スポーツセンターの改築工事

22億4,118万5千円

✓神根西公民館の改築工事

3億3,489万円

✓運動公園整備工事

16億2,143万3千円

編集発行

川口市議会議員

宇田川 好秀

埼玉県川口市安行1117

TEL.048-294-3131

FAX.048-296-7070

市政情報
発信
<https://www.gakkainavi7.com/udagawa/report.html>

宇田川レポート更新中!!